

はやし きょうこ
林 京子

* 昭和 5年 8月28日 長崎市生まれ



写真提供:「林京子一人と文学」
(長崎新聞社)

○ 略歴

- 昭和6年 家族とともに上海に居留
(1歳)
- 昭和20年 学徒動員先で被爆
(15歳)
- 昭和26年 結婚し、東京、横浜、逗子と移り住む
(21歳)
- 昭和38年 処女作「青い道」を同人誌「文芸首都」に発表
(33歳)
- 昭和60年 長男の家族と共に米・バージニア州に移り住む
(55歳)
- 昭和63年 アメリカより帰国
(58歳)
- 平成7年 「フォアグラと公僕」がFMラジオで放送され、芸術作品賞を受賞
(65歳)
- 平成17年 「林京子全集」(全8巻)を刊行
(75歳)

○ 主な受賞歴

- 昭和50年 第18回群像新人賞 「祭りの場」
// 第73回芥川賞 「祭りの場」
- 昭和58年 第22回女流文学賞 「上海」
- 昭和59年 第11回川端康成文学賞 「三界の家」
- 平成2年 第26回谷崎潤一郎賞 「やすらかに今はねむり給え」
- 平成12年 第53回野間文芸賞 「長い時間をかけた人間の経験」
- 平成13年 第50回神奈川文化賞
- 平成18年 2005年度朝日賞(小説部門) 「林京子全集 全8巻」

○ その他の代表作

ギヤマンビードロ(昭53)、輪舞(平元)、ヴァージニアの蒼い空(平元)